

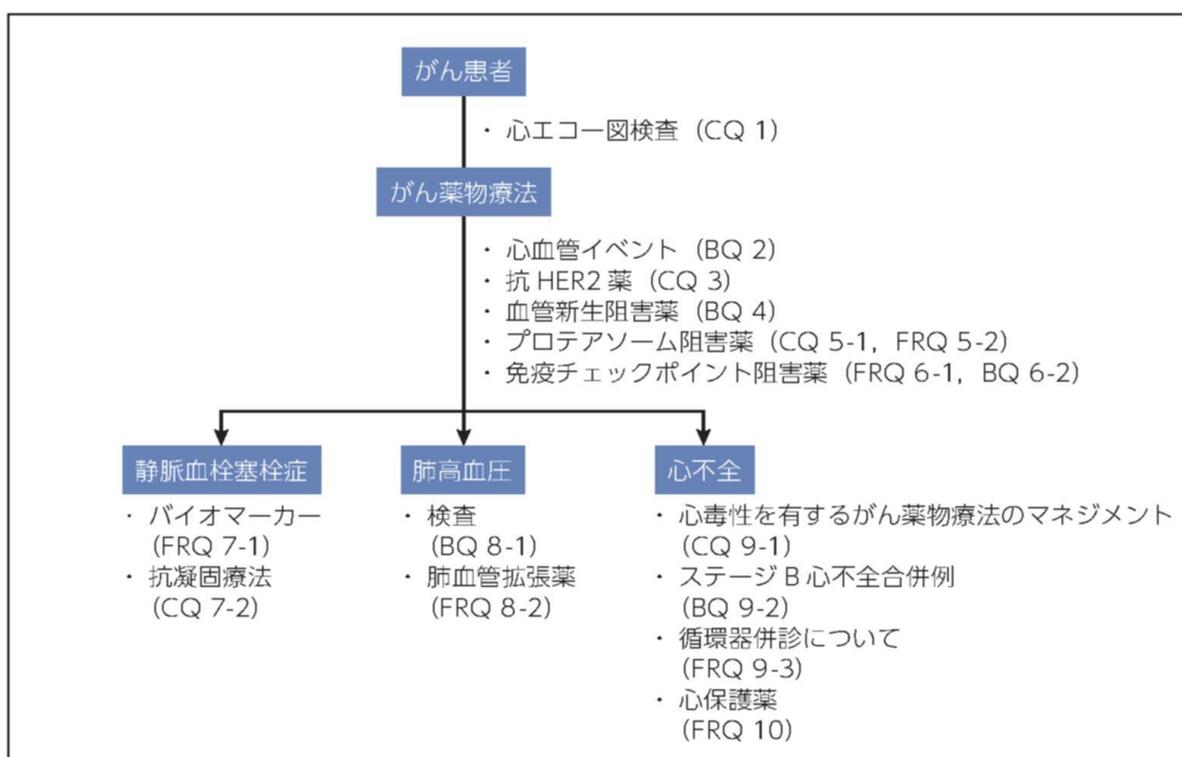
報道関係 各位

Onco-cardiology ガイドライン作成ワーキンググループ

日本臨床腫瘍学会
日本腫瘍循環器学会
日本癌治療学会
日本循環器学会
日本心エコー図学会

日本臨床腫瘍学会と日本腫瘍循環器学会が共同編集し、
日本癌治療学会、日本循環器学会、日本心エコー図学会の協力のもと
本邦初の Onco-cardiology ガイドラインを発刊

【本ガイドラインの構成】



1. 背景

1981年以降、がんは日本人の死因の1位を占めています。医学の進歩に伴いがん患者の治療成績は向上していますが、高齢化社会を迎え、それと伴に心血管疾患を併発したがん患者が増えてきました。また、がん自体が脳梗塞や肺血栓塞栓症などを引き起こすことや、抗がん薬または分子標的薬の一部に心血管系副作用を認める薬剤があることが知られています。がんの治療中に心血管疾患を発症し心血管疾患のコントロールできないと、がん治療の継続が困難になり、がんは進行し長期生存は難しくなります。腫瘍循環器学(Onco-

cardiology)は循環器医と腫瘍医が協働で取り組む学問で、心血管疾患の早期発見と早期治療を行うことにより心血管疾患を改善とがん治療の完遂を目指し、がん患者の予後と生活の質の向上を目標にしています。

2022年に欧州循環器学会が Cardio-oncology ガイドラインを発表しましたが、欧米で使用されている心保護薬のデクスラゾキサソールや抗血栓薬の低分子ヘパリンなどは、本邦では保険適応がないため使用することはできません。日本臨床腫瘍学会、日本腫瘍循環器学会、日本癌治療学会、日本循環器学会、日本心エコー図学会から作成委員と作成協力委員を選出し、本邦の実臨床に即した診療ガイドラインの作成を計画しました。

2. 方法・対象

「Minds 診療ガイドライン作成マニュアル 2020 ver.3.0」に準拠し、重要臨床課題 10 項目を選定し、16 の Question を設定しました。Clinical Question (CQ：臨床的疑問)は、構成要素を PICO (P: 患者, I: 治療介入, C: 比較群, O: 治療結果)の形式で抽出し、一つの疑問文で記載しました。Future Research Question (FRQ：今後の研究課題)は、CQ 中のエビデンスが不足しているためシステマティックレビューに進めませんでした。今後の重要な課題と考える CQ について現状の考えを記載しました。Background Question (BQ：背景疑問)は、基本的な知識で臨床に広く行われている内容であり、今後新たなエビデンスが出てくる可能性は少ないと考えられるものになります

3. 結果

システマティックレビューにてエビデンスの評価ができる CQ は 16 の Question のうち 5 つにとどまり、他の Question は FRQ (n=6)または BQ (n=5)に変更しました。CQ として推奨文を記載できたのは、心エコー図検査での global longitudinal strain (GLS)測定の有効性 (CQ1)、心血管疾患の合併となる HER2 陽性乳がん患者に対するトラスツズマブおよびペルツズマブ投与の有効性(CQ3)、プロテアソーム阻害薬 (カルフィルゾミブ)を投与する多発性骨髄腫患者に対する心臓評価の有効性(CQ5-1)、がん薬物療法に伴い静脈血栓塞栓症を発症した患者に対する抗凝固療法の有効性(CQ7-2)、心毒性のあるがん薬物療法を行う患者に対する定期的な心臓評価の有効性(CQ9-1)でした。

4. 今後の展望

がん治療に従事する多くの医療者が、このガイドラインを活用することにより適切なタイミングで循環器医と連携をとり、がん患者の治療成績の向上と生活の質の改善に貢献することが期待できます。FRQ は今後の重要な研究課題ですので、研究に推進することにより新たなエビデンスを創出していくことが可能と考えます。

5. ガイドライン発刊情報

- ・ 定価：1,980円（税10%込、本体価1800円）
- ・ 発売日：2023年3月10日
第87回日本循環器学会学術集会、第20回日本臨床腫瘍学会学術集会にて発売開始予定
- ・ 発行所：株式会社南江堂
- ・ Email：shop@nankodo.co.jp／TEL：03-3811-7239

6. ガイドライン全般の報道に関するお問い合わせ

- ・ 公益社団法人日本臨床腫瘍学会 事務局
- ・ Email：jsmo@jsmo.or.jp／TEL：03-6809-1250

7. 学術集会（関連プログラム）のご案内

①第87回日本循環器学会学術集会（JCS2023）

- ・ WEBサイト：<https://www.congre.co.jp/jcs2023/>
- ・ 会期：2023年3月10日（金）～12日（日）
- ・ 会場：福岡国際会議場・福岡サンパレス・マリンメッセ福岡
- ・ プログラム：会長企画シンポジウム 6
「OncoCardiology:診断と治療 Up-to-Date」
3月11日（土） 8:00～9:30 第01会場（福岡サンパレス 2F 大ホール）
<https://www.congre.co.jp/jcs2023/program/index.html>
- ・ 学術集会に関する取材：学術集会 WEB サイトからお申込みください。
<https://www.congre.co.jp/jcs2023/press/index.html>
※学術集会 WEB サイト⇒「報道関係の方へのご案内」
※3月6日（月）締切

②第20回日本臨床腫瘍学会学術集会（JSMO2023）

- ・ WEBサイト：<https://site2.convention.co.jp/jsmo2023/>
- ・ 会期：2023年3月16日（木）～18日（土）
- ・ 会場：福岡国際会議場 / マリンメッセ福岡（ハイブリット開催）
- ・ プログラム：委員会企画3（ガイドライン委員会1）
「Oncocardiology ガイドラインの概要」
3月16日（木）14:55～15:40 第8会場（福岡国際会議場 2階 201+202）
<https://site2.convention.co.jp/jsmo2023/program/>
- ・ 学術集会に関する取材：学術集会 WEB サイトからお申込みください。
<https://site2.convention.co.jp/jsmo2023/press/>
※学術集会 WEB サイト⇒「参加者へのご案内」⇒「報道関係者の方へ」
※3月10日（金）締切